

サッカーを通じて 地域を元気にしたい

サッカーを通じた社会貢献を理念とするレイナ川内は、昨年8月1日には、7月31日から2泊3日の行程で訪れた下甕島の海星中学校で小学生を対象として、11月22日には、上甕島の里中学校で幼稚園児から中学生までを対象に、サッカースクールを開き、合わせて約50人の参加者と触れ合いました。



後援会の発足と マイクロバスの贈呈

2月14日には、(株)岡野エレクトロニクス代表取締役社長の田中博さんを会長に、充実したサポート体制を構築すべく、後援会が発足しました。また、両親が共働きなどで、送迎が困難な選手のサポートやさらなる活躍の場を広げることを目的として、(株)岡野エレクトロニクスから、マイクロバスが寄贈されました。レイナ川内は、これらを起爆剤としてさらなる高みを目指します。



県女子サッカーリーグ 無失点全勝で1部リーグへ 昇格



選手たちは、家族や支援者のサポートとサッカーを続けられる環境に感謝の気持ちを忘れずに、練習や試合では、それに応えるように真摯に取り組み続けてきました。昨年、新型コロナウイルスの影響により、一時は活動休止も余儀なくされましたが、限られた時間の中、選手たちはこれまで以上に一つの練習に丁寧に、自ら考えて取り組む姿勢を見せ、そのひた向きさは強さとなって表れ、レイナ川内は、2020年度県女子サッカーリーグ2部を無失点で全勝優勝し、念願の1部リーグ昇格を果たしたので



◀寄贈されたマイクロバスを前に記念撮影ではしゃぐ姿は、ごく普通の年頃の女の子たちです。



目指すのは、 なでしこリーグへの参戦



レイナ川内は、設立当初から、2026年に、なでしこリーグへの1部昇格を目標に活動しています。監督の熱さは、サッカーに関する情熱だけでなく、純粋にサッカーを愛し続ける彼女たちを支えたいという思いと地域に対する思いの大きさだと感じました。そして、それに応えようとする意志の強さ、そして家族の絆がこのチームの強さだと分かりました。これからレイナ川内は、新たな支援を受け、さらに大きく飛躍しようとしています。彼女たちの活躍にこれからも注目です。



INTERVIEW

後援会長 田中 博さん



私は、レイナ川内が、私が理事を務めております企業連携協議会にも加入していることがきっかけで、取り組みや練習をずっと見てきました。サッカーを通じて地域に貢献しようとする姿勢、そして何より、監督や選手たちのその懸命さに心を打たれました。

今回、寄贈させていただいたのは、甕島で「かのこバス」として走っていたマイクロバスです。特徴的な青のストライプはそのままだ、島の願いをみんなの夢につなぎたい、そんな思いで贈りました。

このマイクロバスの活用でこれからもチームのみんなと一緒にいる時間を密にして、ワクワクするようなレイナを作り上げてほしい。そして、選手たちが薩摩川内市にいてよかった。そう思ってもらえるよう精いっぱいサポートしたいと思います。

レイナ川内からのお知らせ(お願い)

ファンクラブ会員募集中

誰でも会員／一口1,000円(年間)
個人会員／一口3,000円(年間)
法人会員／一口30,000円(年間)
会員特典／HP記載(お名前)、メールマガジンの配信(不定期)、プロマイド写真(直筆サイン、メッセージ付き)1枚贈呈など
※会員のランクに応じて他にもさまざまな特典があります。
申込方法／ホームページ内の申込書に記入の上、お申し込みください。

後援会会員募集

後援会では、一緒に活動を支援して下さる仲間を募集しています。
活動内容／選手の活動支援、クラブの広報宣伝、人材育成、スポーツ文化の振興による地域活性化
年会費／法人：10,000円 個人：3,000円
申込方法／ホームページ内の申込書に記入の上、お申し込みください。



▲レイナ川内
公式HP